

事業者向け 児童発達支援評価表

事業所名：けいあいフレンズ
回答数：12件

| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | 保護者のご意見 |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 7 | 3 | 3 | ・限られたスペースを最大限に活用している。子どもの発達や障がいの特性に応じ個人差に十分配慮している。 |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | 8 | 2 | 3 | ・児童1人に対し職員1人または個々の特性に合わせて配置され手厚い。医療ケア児も職員全体で関わる配慮されている。 ・少ない気がする。 |
| | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 9 | 3 | 1 | ・仕切りパネルで室内分離したり、カーテンで明るさの調節をしている。部屋はバリアフリー化しており扉の開閉で個室になる。必要時施錠、子どもに届かないよう上方位置で操作出来安全。 ドア保護クッション使用し開閉時の安全に配慮している。昼食時、職員の介助も入るため、密になりやすい。 感染防止の観点から、仕切り部屋がもう少しあった方が良いと思う。子どもの特性によっては、食事中お友達の行動他色々な物が眼に入り気が散ってしまう状況がある。 使用した玩具や遊具、生活で触れることが多いテーブルやドアの取っ手等、細めに消毒している。 使用したタオル類等細めに洗濯し、手指の手洗い消毒、換気を行い清潔かつ感染対策に努めている。フロアカーペットも適宜洗浄し取り替えている。 ・医療ケアの部屋のトイレ扉の開閉が不向きだと思う。 |
| 業務改善 | ④ 業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 3 | 6 | 4 | ・職員全体で理解しているかというところがある。 |
| | ⑤ 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 9 | 4 | 0 | ・1か月に1回保護者会を開催し、保護者の意見を反映できるよう努めている。 |
| | ⑥ 事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 6 | 5 | 2 | ・事業所の会報等、定期的に発行し保護者にお渡ししている。保護者会を設けながら意見、要望を頂き支援の質、業務改善に繋げている。 |

| | | | | | | |
|----------|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 6 | 3 | ・外部評価は毎年必要か。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 9 | 3 | 1 | ・平日、昼間の研修が夜間開催された為、参加することができた。現場に即した内容で、大変勉強になり生かせる為今後も時間帯の工夫等で大勢の方に参加して頂きたいと思った。 ・研修情報を提供してほしい。 ・勤務があり、中々時間の確保ができていない。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 8 | 5 | 0 | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 | 7 | 1 | ・相談員さんによるアセスメント情報を元に行っている。 |
| | ⑪ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 6 | 6 | 1 | ・支援会議に参加させて頂いている。各関係機関と情報共有し、子どもやご家族のニーズに応じた支援愛用の確認、今後の課題について協議し、実際支援にあたっている。 定期的モニタリングを行い評価している。 |
| | ⑫ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 8 | 2 | 3 | |
| | ⑬ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 3 | 5 | 5 | |
| | ⑭ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 7 | 4 | 2 | ・1人1人の子どもの発達や障がいの特性を理解できるよう職員間情報の伝達や共有に努める。 ・季節ごと工夫している。 |
| | ⑮ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 7 | 5 | 1 | ・児童の日常生活や発達における課題、ニーズを把握し支援内容や目標を決め、共有していく。朝会等、絵本の読み聞かせや指先トレーニング等、集団活動から子どもの特性に応じた個別対応へと組み合わせながら行っている。 |
| | ⑯ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | 4 | 4 | ・支援開始前、職員間で活動内容や気になる事を共有、役割分担している。 ・全員が把握できる場を設けてほしい。 |
| | ⑰ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか | 4 | 6 | 3 | ・支援終了後、職員間で振り返り、支援記録の記入。職員の勤務体制が違う為、連絡ノートを活用し、伝達を行っている。 ・毎日、時間を決めては行っていない。 ・全員が話しやすい環境づくりが必要。 ・個々の振り返りとなっており、全体周知が難しい。 |

| | | | | | |
|----|-----------------------------------------------------------------------------|----|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑱ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 3 | 6 | 3 | 無回答1 ・児童の何気ない行動や事情、気づきを大切にし、日々の支援において記録に残す。 ・保護者との連絡ノートのやりとりはできているが日々の記録は難しいところがある。 |
| ⑲ | 定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 9 | 3 | 1 | ・ご家族が抱える不安、心配な事も共有している。 |
| ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 10 | 2 | 1 | ・管理責任者と共に相談員、心理士、看護師も参加し、それぞれの立場から意見を伝えたり、情報共有を行っている。 |
| 21 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 10 | 3 | 0 | ・母子保健、子ども未来化等連携しながら支援を行っている。 |
| 22 | 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 9 | 4 | 0 | ・保健、医療、福祉、子育て、教育等の必要なサービスを利用児童が受けられるよう、実施する職員が参加している。 |
| 23 | 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | 9 | 4 | 0 | ・連絡体制を整えている。 |
| 24 | 保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 8 | 5 | 0 | ・学校や保育園と連携しながら支援を行っている。 |
| 25 | 小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 8 | 5 | 0 | ・定期的に特別支援学校に関係機関全体が集まり、支援会議が行われ情報共有している。 |
| 26 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 7 | 3 | 3 | ・保護者も一緒に参加する支援会議が多いためご家庭での様子、不安や困っている事をお聞きし、専門機関全体で共有し、今後の課題としている。 研修会も定期的に行われ、参加できる時は参加し、助言を受けている。 ・他の事業所やリハビリの見学ができています。 |
| 27 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 4 | 4 | 4 | 無回答1 ・併用している子が多い。 |
| 28 | 自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | 9 | 1 | 2 | 無回答1 |
| 29 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 9 | 3 | 0 | 無回答1 ・児童の日常の様子や変化等、日頃の保護者様とのコミュニケーションを図る中で、ご |

| | | | | | |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | | | 家庭の様子もお聞きしながら課題を情報共有するよう心掛けている。 |
| 30 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか | 4 | 5 | 3 | 無回答1 ・保護者会等で1人でも多くの保護者さんと話をする機会を持っている。 |
| 31 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 11 | 2 | 0 | ・ご利用について契約時は十分な時間をとり落ち着いた部屋で丁寧に説明を行っている。 ・契約時に行っている。 |
| 32 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 11 | 2 | 0 | ・支援計画についてプリントしたものを保護者様にお渡しし丁寧に説明しながら一緒に確認させて頂いている。その上で同意を得ている。 ・契約時、更新時に確認している。 |
| 33 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 9 | 4 | 0 | ・保護者様より依頼があった場合、改めて時間を設け、ゆっくり相談に応じている。また、送迎の際コミュニケーションの中で悩み相談を受ける場面もあり、その場に応じた必要な助言を行っている。傾聴することで保護者様の気持ち楽になる場合もあり、適切に対応できるよう心掛けている。 ・相談員と話の機会を多く持っている。 |
| 34 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 12 | 1 | 0 | ・定期的に保護者会を開催し保護者同士の連携支援や職員ともゆっくりコミュニケーションが図れる機会となっている。しかし保護者会に全く参加できない、または参加することが苦手な保護者様もいらっしゃる、声をあげられないご家族の支援も大切に気持ちを受け止め対応していきたい。 |
| 35 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 11 | 2 | 0 | ・見学はいつでも対応している。 |
| 36 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 12 | 1 | 0 | ・けいあい新聞やフレンズだよりを活用。 |
| 37 | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 12 | 1 | 0 | ・写真の掲載その他個々に保護者に確認、個人の書類は事務所で厳重に保管されている。 |
| 38 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 12 | 1 | 0 | ・絵カードや日付、天気、スケジュール表を活用し、特性に応じた配慮をしている。 |

| | | | | | |
|----|-----------------------------------------------------------------------------|----|---|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 39 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 11 | 2 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、事業所の行事が4年ぶりに開催された。出店やゲーム、バザー等各催し物が用意され、大勢の地域住民の方々がお越し頂いて大盛況だった。地域に繋がる開かれた事業運営が図られていると思う。 ・けいあい祭等行っている。 |
| 40 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 9 | 2 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルを策定し職員間で周知し、定期的に避難訓練を実施している。 ・緊急対応や避難訓練等行っている。 |
| 41 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救助その他必要な訓練を行っているか | 12 | 0 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・1人1人が自分の役割を確認し、いざという時冷静に判断、行動できるよう準備している。 ・緊急対応や避難訓練等行っている。 |
| 42 | 事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 12 | 0 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・契約時に健康状態や既往歴等確認しており、医師の指示書に従って対応している。 ・契約時に確認している。 |
| 43 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 9 | 3 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・契約時等に確認を行い、医師の指示書に従って対応している。 ・契約時に確認している。 |
| 44 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | 6 | 2 | <p>無回答1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インシデントが起きた時、報告書の記入は重要。危険予防能力が個々に違い、基準が明確化していない、医療ケア児を支援する職員らの現場軽々が全く異なりインシデントが起きても報告されないまま過ぎてしまうことがある。個人が些細と感ずることで報告を詳細に分析することで、危険予知能力向上に繋がり、自己を防げる。言葉で伝えられない子ども達、大切な命をお預かりしている強い自覚をもって支援に携わらせて頂くことが重要。 |
| 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | 2 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・研修を行っている。 |
| 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 5 | 5 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・急な場合の対応が難しいことがある。 |